

浅田 二郎 議員

浅羽支所がまたまた縮小

Q 問 支所では、職員数の減少、「課」数の半減などに加え、分掌事務でも「〇〇の受付に関すること」などのように受付業務等が主となった。これでは「出張所」で「支所」の役割を果たせないのではないか。

A 答 地域住民の利便性と行政の効率化の両面から組織編成を行うとともに、身近な行政サービスは維持しつつ、業務の効率化に努めた。事務分掌は、利用者の利便性とサービスの質と業務の効率性向上を考慮し、本庁との役割分担を図った。

どうする(仮称)総合健康センター

Q 問 総合計画等でも、保健・医療・福祉の拠点としての(仮称)総合健康センター整備事業は、重点施策の一番に掲げられている。しかし、なんら進んでいない。センターの位置づけと今後の検討方向はどうか。

A 答 本施設は、市民の健康を総合的に支える拠点施設としてとらえている。今後、新市民病院の整備と合わせて、建設の時期等についても様々な観点から検討する。



浅羽支所

田中 克周 議員

バランスシートの作成は

Q 問 新市になってバランスシートの公表がなされていないが、作成状況はどうか。

A 答 17年度決算のバランスシートと行政コスト計算書を作成した。今定例会で報告予定。地方公共団体は、これまで以上に責任ある地域経営が求められる。今後、総務省の新基準による内容に従い作成する。

EM菌を利用する考えは

Q 問 農業面及び生活環境面において、EM菌の活用をどのように考えるか。

A 答 EM菌は農業分野における土壌改良材として開発され、抗酸化力が強く、様々な分野で一定の効果があるようだが、公的機関では具体的効果が示されていない。今後の研究課題としたい。

市の考える徳育推進とは

Q 問 市が考える「徳のある市民像」とは、具体的にどのようなものか。

A 答 「思いやりの心や自分を律する心」、「地域や自然を愛する心」などを備えた、「人のために何かができる心豊かな人」ととらえ、引き続き、その具現化に向けて取り組んでいく。



水質浄化のため川にEM菌培養液を流す環境保全団体